

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ナカ金属工業(株)あゆみ野工場新築	階数	地上2F
建設地	大阪府和泉市あゆみ野2丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	130人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年5月 予定	評価の実施日	2021年3月26日
敷地面積	16,270㎡	作成者	田中
建築面積	5,947㎡	確認日	2021年3月26日
延床面積	11,760㎡	確認者	田中

本図を右クリックし、「図の変更」を選択していただくことで、外観図等を貼り付けることができます。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (138 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

② 建築物の取組み: 76% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③ 上記+②以外の: 76%

④ 上記+: 76%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。		一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
Q1 室内環境	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
Q2 サービス性能	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
Q3 室外環境(敷地内)	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
LR1 エネルギー	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
LR2 資源・マテリアル	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。
LR3 敷地外環境	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。	一般的な事務所・工場としての標準的な配慮を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R2-0157

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	ナカオ金属工業株式会社 あゆみ野工場新築工事						
	建設地	大阪府和泉市あゆみ野2丁目						
	用途/区分	工場 事務所						
【評価結果】	CASBEE 総合評価						B-	
①	CO2削減						4	
②	みどり・ヒート アイランド対策						2	
③	建物の断熱性						5	
④	エネルギー削減						5	
⑤	自然エネルギー直接利用						—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	—

	エネルギー消費量の報告	報告しない
--	-------------	-------

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.9	4
② みどり・ヒートアイランド対策			2
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.6	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない

【その他】		
	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項	特になし	